

福岡県立大学 同窓会会報

第18号

福岡県田川市伊田4395
福岡県立大学内3108号
福岡県立大学同窓会事務局
TEL(FAX)0947-42-2777
平成20年2月1日発行



情けは人のためならず

同窓会副会長 郡谷 忠士



同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。県立大学となってからの一期生である私も社会人12年目になります。社会に出て最初は新人扱いでヘマ

も許されることもありましたが、今となっては職場の三分の一が後輩であり、指導する立場になりつつあります。家庭においても、「いい父であろう」という思いが先行し、余裕がありません。まだまだ頑張れるはずなのになかなか実行できません。

卒業生がいろんな職場で活躍しているのを見聞きすると、とても誇らしく、そして心配になります。地元に残るもの、都心に出て行くもの、地元に戻るもの、それぞれの職場で孤軍奮闘する場面も多かろうと思います。

最近ストレスの問題が良く取り上げられます。不登校ならぬ不通勤の原因にもなっているようです。寝不足や肉体疲労などの肉体的ストレス。そして、精神的なストレスは目に見えないばかりか、その原因や度合いも人それぞれなので、その解消は困難なものになっているので

しょう。経済面や職場での人間関係など、私たちに降りかかるストレスも相当なものであると予想されます。

しかし、考えてみてください。私たちが働いて頑張っているのも「他人あってこそ」なのです。あなただけが頑張っているわけではありません。他人なくして自分の立場はありません。

「情けは人のためならず」、といいます。その情けをかける余裕のない自分がいたりしますが、自分という存在があるのは世の中の他人様のおかげだということを忘れてはなりません。そして、自分が感じているようなストレスを他人も感じているのです。

わが子が生まれて初めて親に対する感謝の気持ちが強くなった、と耳にすることがあります。病気になって、改めて健康の大切さを知る、ということがあるように、あたり前の事柄のように感じ、他人への感謝を忘れていることもしばしばあるのではないのでしょうか。

周りに気を配り、愛情と優しさを持って他人に接する愛にあふれた人間にはなれない、と思っているあなた、誰もそんなことは望んでいません。日々の中で些細なことでも、わずかな時間でもいいですから、「他人の気持ちになる」ということを試してみてください。皆様の「人を思いやる気持ち」で身の回りをホットさせましょう。

私たちはしばしば、他人を中傷し、軽蔑し、悪く言うようなことがあります。

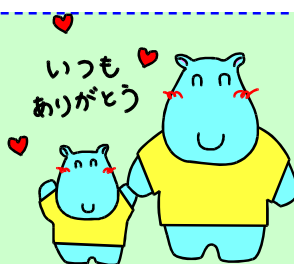
目次:

頁

情けは人のためならず 同窓会副会長	1-2
同窓会会報 18号発行について	1
一地域の健康づくりの一翼を担いますー 付属研究所 ヘルスプロモーション実践研究センター長	2
同窓会役員改選	2
第22回同窓会総会報告	3
同窓会総会に参加して シンポジスト 当番期 学生アルバイト	4-5
笑顔写真館	6-7
同期会報告&同期案内板	8-9
お祝いコーナー	10
追悼	10
ご存知ですか?	10
本と資料のご紹介	10
就職情報提供	11
同窓会室日記(ブログ)	11
第16回秋興祭を終えて	11
どんな時間にも無駄はない!	12
とても暖かいところです	12
同窓会活動について	13
HotMail 私のこの頃 (旧教職員)	13
HotMail 私のこの頃 (保母養成所)	13-15
HotMail 私のこの頃 (社会保育短大)	15-16
HotMail 私のこの頃 (保健婦養成所)	17
HotMail 私のこの頃 (公衆衛生看護学校)	17-18
HotMail 私のこの頃 (県立看護専門学校)	18-20
HotMail 私のこの頃 (県大)	20
編集後記	20

○ 同窓会会報18号発行について

同窓会年会費納入ありがとうございます。同窓会会報18号は、同窓会年会費を納入下さった方への発送となっています。もし、同期の方や同窓の先輩、後輩方々で、年会費を納入したのに、会報がお手元に届かなかったとの、事務局不手際がありました場合は、是非、ご一報ください。



す。これらは自己防衛の一つだとも考えますが、私も良心ある人間として、他を尊重し、よき夫、よき父、よき息子、よき先生、として日々生活することを夢見ながら、気張らずに生きていこうと思えます。

皆様方同窓生に置かれましても、ご家族、身の回りの方々、そして9,000名を超えるようになる同窓生と、今後ますます増えていく後輩たちを、厳しく、そして優しく、大きな心で見守ってください。よろ

しく願います。

最後になりましたが、同窓会役員の方々並びに関係者の方々にお礼申し上げます。特に、事務局の方々には大変頑張ってくださいありがとうございます。多くの会員、事務局あつての同窓会であると切に感じておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

もう、相当年をとってしまった県立大一期生より



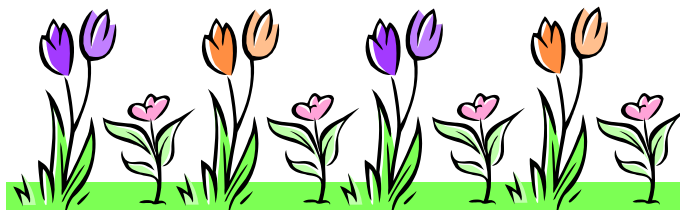
でしょう。

現在センターでは看護学部の教員全員が関わり、それぞれの研究領域とリンクさせた活動を行っています。たとえばヒーリングワークショップ（アロマセラピー、フラワーエッセンスなど）やトリートメントを受けられる「癒しの空間」、福岡市で11年の実績を持つ妊婦を対象にした「身体感覚活性化（世にも珍しい）マザークラス」、ヘルシーエイジング、健康大使育成等、ライフステージ全般に関わりどれも地域の皆さまから絶大な支持を得ています。また専門職を対象としたさまざまナリカレント（生涯）教育や講演会等も活発に行われています。さらに他のセンターや田川市郡との連携推進プロジェクトも発足し、今後地域再生や活性化推進の一翼を担うと確信しています。

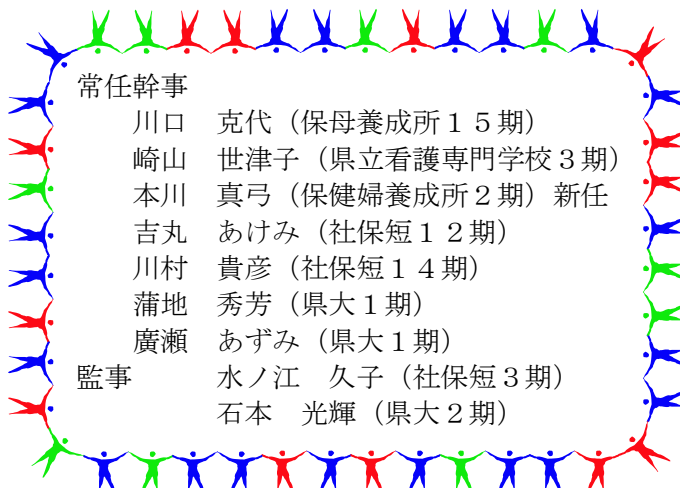
来年度の公開講座は「ヘルプロセンター体験ツアー」を計画中です。3つの個性あふれるセッションを、じかに生に体験できる絶好のチャンスです。どうぞ奮ってご参加下さい。

それではよろしく願いいたします。

ヘルスプロモーション実践研究センター
<http://www.fukuoka-pu.ac.jp/hpc/>



願います。



常任幹事

川口	克代（保母養成所15期）
崎山	世津子（県立看護専門学校3期）
本川	真弓（保健婦養成所2期）新任
吉丸	あけみ（社保短12期）
川村	貴彦（社保短14期）
蒲地	秀芳（県大1期）
廣瀬	あずみ（県大1期）
監事	水ノ江 久子（社保短3期）
	石本 光輝（県大2期）

一地域の健康づくりの一翼を担います！一

付属研究所

ヘルスプロモーション実践研究センター長

佐藤 香代（看護学部教授）



2007年4月、ヘルスプロモーション実践研究センター長を拝命いたしました。重責で身の引き締まる思いですが、皆さまのお力を借りながら前進していきたいと願っています。

ヘルスプロモーション実践研究センターはまだ歴史が浅く、看護学部創設4年目の昨

年4月に開設し、今年で2年目を迎えました。ところで「ヘルスプロモーション」とは何でしょうか？この言葉にまだ耳慣れない方もいらっしゃるかと思います。WHO（1986）は「人々が健康をよりコントロールし、改善できるようになるプロセス」と定義しています。これは『人は、自らが健康を主体的にコントロールできる力を持っている。その力を最大限に発揮できるよう相互に力づけ支援することで、健康は増進されていく』という意味を有していると考えます。共に健康を創造していく過程に身を置かせていただけることは望外の喜びです。これこそ、地域と共に進化する福岡県立大学の醍醐味と言える

同窓会役員改選

平成19年8月5日の同窓会総会にて、役員の内閣改選が以下のように、行われました。

会長 月脚 雅子（再任）

副会長 小河 信子（再任）

副会長 川上 鉄夫（再任）

副会長 郡谷 忠士（再任）

四役の方々には、再任いただき、参加会員すべての拍手により改選が承認されました。

常任幹事は、保健婦養成所卒業生1名 県立看護専門学校卒業生1名 保母養成所卒業生1名 社保短卒業生2名、県大卒業生2名と合わせて、8名となります。監事（会計監査）も併せて、よろしくお

第22回同窓会総会報告



平成19年8月5日(日)、福岡県立大学同窓会総会が、門司港ホテルにて開催されました。当日の参加者は総会出席79名(保母養成39名 社保短17名 県大3名 保健婦養成5名 公衛看3名 県看7名 来賓5名)にのぼりました。

総会では、平成17年度・18年度事業報告、決算報告・監査報告の承認、平成19年度・20年度事業計画及び予算案が審議の上、承認されました。なお、事業計画審議の前には、前回会報でお知らせいたしました「福岡県立大学同窓会個人情報保護方針」についての説明が行われ、会員より承認されました。

また、同窓会副会長より、「看護学部同窓会立ち上げと本同窓会の関わり」について説明があり、会場からご意見をいただきました。

役員改選、選出があり、常任幹事の紹介があり、総会を終了いたしました。



続く講演会は、名和田理事長のお話を聞きたいとの会員の多くの要望を受け、「生活習慣病予防から介護予防を考える」というテーマでお話をいただきました。

その後は理事長の講演を受け、介護保険の現場で働いている卒業生に発表をお願いしました。

田川市役所勤務、教育委員会、同和対策課、と勤められ、田川市にあります広域連合で介護保険の業務に従事勤務され、現在は田川市役所財政課に勤務されている県大卒業生石本光輝さんより、「介護



予防について考える」というテーマで発表いただきました。

また、北九州市役所、行橋市役所を経られ北九州市戸畑区統括支援センターで主任ケアマネージャーとして勤務され、現在、看護協会の職能理事に就任し、ケアマネージャー研修の講師等を引き受けられるなど活躍されています県立看護専門学校卒業生の緒方有為子さんには、「介護予防ケアマネジメントについて」を発表いただきました。

大変有意義な時間を持つたと出席会員の方から好評を得ました。

懇親会参加者は、出席105名(保母養成38名 社保短23名 県大4名 保健婦養成5名 公衛看4名 県看11名 来賓5名 県大在学生15名)でした。懇親会には名和田学長、中田副理事長、森山先生、古橋先生、旧職員の守さん、佐藤さんが来賓として参加いただきました。

懇親会では会食と歓談の一時を過ぎました。懇親会には、盛りだくさんのプログラムがありました。心穏やかになる保母養成所12期の矢野郁子さんの草笛演奏。県大ヒップホップダンスサークルATMYのダンスは元気溢れるダンス。そして、県立大学卒業生のfucchi Eのミニステージは言葉一つ一つにメッセージを感じるステージでした。

また、大学祭実行委員会から大学祭のお知らせ、笑顔写真の撮影があり、ATMYと大学祭には、会場からたくさんの活動カンパをいただきました。会員の活動、在学生の活動をこれからも応援していきたいと思いました。

今回同窓会開催は保母養成所9・10期、社保短22・23期、県大10・11期、保健婦養成所2期、公衛看12期、県看：保助2期、看護2・12期、保健2・12・22期、助産3・4期の方々に当番期として会場の下見・打ち合わせ、当日の受付・総会・懇親会の司会等を分担いただき、万事滞りなく進行いたしました。ありがとうございました。



同窓会総会に参加して

保養2期 本川 真弓

平成16年に県立看護専門学校同窓会が県立大学同窓会への加入が認められて初めて同総会総会へ参加いたしました。思いがけず、懇親会進行係りをお引き受けすることになり戸惑いしましたが、事務局の方から進行の手順を詳しく準備して頂きどうにか無事に務めることができ感謝いたしております。

同窓会総会に参加して感じたことは、看護専門学校時代は懇親会を設けず学園祭へ個々に参加するという形をとっていたためわかりにくかったのだと思いますが、今回は総会出席者よりも懇親会出席者のほうが多いと感じました。また、総会出席者においては私も含めてなのですが、若い人より比較的年配の方の出席者のほうが多く、総会中も周りのご友人の方と楽しげにご歓談され、懇親会を待ち遠しく思われている様子がよくわかり、私も進行係りでなければ、きっとそうあるだろうと思いました。ただ、今後の同窓会運営のことを考えると、総会出席者をもっと増やし若い人達へ参加を呼びかけていくこと

が必要ではないかと思ひます。

今回、企画運営に携わって頂いた皆様に感謝いたしますとともに今後の同窓会の発展を心より祈念いたしております。



公衛看11期 緒方 有為子
(福祉用具プラザ北九州勤務)

今回の同窓会にはシンポジウムのシンポジストとして「介護予防について」発表させていただきました。

当日までには、打ち合わせや、原稿の準備などで何かと事務局の方々にお世話になりました。ありがとうございました。

私は、県立公衆衛生看護学校出身ですので、今回県立大学と統合されて初めての同窓会参加だったのですが、どんな方が見えているだろうかかと緊張感と



もに楽しみでもありました。やはり懇親会では懐かしいお顔ぶれにお会いする事ができ楽しい時間を過ごす事ができたのは何よりでした。

今回の参加を機に県大がより身近に感じられるようになりました。参加者の数が少し気になりましたが、出来るだけ多くの方に関心を持っていただけるようになればいいなと思いました。



県大 人間形成2期 石本 光輝

8月5日(日)、北九州の門司港ホテルにて同窓会総会に参加させていただきました。2年に1回の総会に参加させていただき、年代がそれぞれ違う皆様に逢えて嬉しかったですが、今回はパネリストとして介護保険について行政の視点からお話する機会をいただいたのですがとても緊張しました。私は7月半ばに異動で介護保険から離れましたが最後に？また改めて新しい制度の面などについて学ぶ機会をいただきありがたく思いました。その中でパネリストをご一緒させていただいた緒方さんにはとてもお世話になりました！パワーポイントの扱い方からテーマや発表のコツ、現状や制度についての深い話などを丁寧にアドバイスしていただき、加えて色々話しかけていただいて緊張の中にあってもおかげでリラックスさせていただきました。この場ではありますが改めてお礼をさせていただきます。当日は時間の関係でパネルディスカッションにまではいかなかったけれど名和田学長のお話、緒方さんの話に聞き入りながら介護保険をテーマにどの年代にも考えるべき課題があるものと感じさせられました。さて懇親会では門司港ホテルの極上(!)の料理をいただきながら先輩たちと語りながら楽しい時間をすごしました。参加は正直イマイチですが、気軽な感じでみんなが集える場になればと考えています。今回もそれに心を砕いて準備されたスタッフの皆さんには頭が下がるばかりです。本当にありがとうございました！2年後皆さんと楽しく集まりたいです。また逢うその日まで…。

社保短 保育22 袈裟丸 孝美 (稲増)



今回の同窓会総会は、当番期となっていたので、事前に会場の下見をしたり、他の期の方と交流することができ、楽しく、又、勉強にもなりました。当日は、講師の名和田先生のお話で健康で長生きする大切さや工夫を学ぶことができ、とても良かったです。やはり、人生、健康であることが幸せであり、自分自身や家族の健康を守っていきたいと思いました。

そして、懇親会では、県大サークルのダンスや県大卒業生のfucchi Eさんの歌で、大変盛り上がりよかったです。fucchi Eさんはさすがプロであり、とても感動する歌声で、会場内の雰囲気もとてもよくなり、心癒されました。同窓生の中に、こんな形で頑張っている姿を見ることができ、応援したい気持ちで一杯になりました。とてもすばらしい懇親会だったと思います。

ただ一つ、残念だったことは、私との同期生は子育てや仕事で忙しい年代でもあり、ほとんど参加することができなかつたことです。次回はひとりでも多く参加でき、みんなと話しができることを楽しみにしたいと思います。

最後になりましたが、このような素敵な総会ができたのも、ひとえに、同窓会事務局の方々も、ご苦労下さっているからだと思います。改めて、感謝致します。有難うございました。

社保短 福祉23 鶴川 真紀 (外輪)



今回の同窓会総会において、総合司会をさせていただきました。初めての経験で、色々不手際があったかと思いますが、皆様のおかげで無事に役目を果たすことができました。

講演及びシンポジウムでは『生活習慣病』、『介護予防』といった、いずれも私達の生活するうえで必要

不可欠なテーマでしたので、とても興味深く拝聴させていただきました。

また、今回の総会がきっかけで諸先輩方との交流がもてたことを大変嬉しく思います。

当番期としての役割は終わりましたが、これからもできる限りこの同窓会に携わっていきたいと思います。本当にお世話になりました。

*総会アンケートご協力ありがとうございます。

<懇親会について>

○昼食時間は12:30位までに取ってください。朝早く出てきて、朝食も取らずにバスに乗って来ています。次回はクラシックをお願いします。

○本日は、遠くから参りましたが、来て本当に良かったと思っています。楽しい会でした。

○在校生の飛び入り、募金等良かったです。料理は、各テーブルへの必要人数に応じて皿に盛り付けし余分を少し置いておくと、「カンパイ」も気持ちよくできたと思います。今年は誰か同期に会えると思いましたが、悲しきかな私一人。しかし、先生や同年の学校同窓生と仲良くできました。ありがとうございました。

○校歌初披露に会長と森山先生のすばらしいデュエットが懇親会を盛り上げました。

○今年は特に楽しかった、アトラクションも身内でたのしい。



<学生アルバイト感想>

宮脇さやか

年輩の方から若い同窓生まで幅広い年代が集まっていて驚きました！しかし参加人数が少ないのが勿体無いと感じました。二年に一度のことなのでもっと集まると楽しいだろうに…と思います！



藤原飛鳥

総会に、準備も含めて参加してみても県大には沢山の先輩に支えられていると実感できました。卒業後は九州を離れますが、同窓会の一員としてお手伝いできたらと思います。

有馬裕介

同窓会はイベントが充実しており、私は楽しかったです。ただ年配の方が多いので、ヒップホップダンスは、同窓会には向かない気がしました。



田村佳苗

総会では卒業生の方達が卒業後も活躍しておられる姿や、久々の再会を楽しむ姿を見ることができ貴重な経験となりました。お手伝いをさせていただいて良かったです。

笑顔写真館





★掲載された写真をご希望の方は、同窓会事務局まで、メールまたはFAXでお申し込みください。
FAX：0947-42-2777 メールアドレス：kendai-dosokai@kbf.biglobe.ne.jp

同期会報告&同期案内板

「いまだに仲良く」

保母養成所11期 川上 和子

その昔、45年前の四月中旬、私達50名は入学し、夢に向かって第一歩を進みました。忙しい学校で、一日中、ヒマな時間はありませんでした。そして、何十年も生きてきましたがあの2年間の忘れる事はありません。それが青春で、当時の若々しいそれぞれの顔が心の中で生きています。とても貴重な2年間（19,20,21才）お互いにひたむきに生きました。

皆、自分の仕事を終え、2,3年に一度、同窓会で会っています。いまだに仲良く、日々、会い、旅に出たり、おけいこ事を一緒にやったり、私達の元気の源です。今、老々介護してる人もいますが今まで子供で過ごせた事は本当に幸せな事です。がんばってください。今後も元気でお互いに声を掛け合いましょう。そして、この幸せな日々が長く続きますよう。

「同期の皆様へ」

今年は安永朕さんの叙勲お祝い会で同窓会が出来ませんでした。来年は宗像地区高橋さん中心に行われると思います。多数の御参加よろしくお祈りします。



「同窓会総会お疲れ様でした。」

保母養成所12期 花田 政枝

総会では看護学生さん達の動きもわかり大変だなあと感じております。前回までは生徒の動きでしたが今回は、先生達の動きのようですので難しいですね。こんな体験をした学生達は社会にでて、職場の仲間達と仲良くできるのでしょうか、心配です。

私達12期生は総会・懇親会の後、12期生11名で門司港をブラブラうす暗くなるまで話しこみました。次回は12期生は当番なのでもっと多くの方が参加してくれるでしょう。幹事は交代しました。お世話になりました。次回の幹事は郡司嶋敏子さんです。よろしくお祈りします。



「社保短保育科10期生クラス会」

を開きました。

クラス会発起人 西田 美穂

宮ノ原 恵美子

同窓会の皆様 如何お過ごしですか。私たち社保短保育科10期生は、卒業から30年、50歳の節目にあたり、9月16日に泉先生と坂口先生にご出席いただき同窓会を開きました。



「養成所6期の皆様へ」

同期会世話係：福井、吉井、山本、矢津田

皆様には、お変わりなくお健やかに過ごしのことと思います。前回の同期会は平成12年の冬だったでしょうか。あれからもう7年の歳月が過ぎ去り、その間に私の知る限りでは、仲光さん、山春さん、井原さん、そして、つい最近今仲さんと4人の方がお亡くなりになりました。平成20年は6期の多数の方が70歳を迎えることと存じますが、1つの区切りとして7年ぶりの同期会を計画することにしております。日時、場所などまだ未定ですが、その内、案内状をお送り致しますので、その時は万障繰り合わせてご出席ください。

30年も経っているのだからわかるかなーと心配していましたが30年の時の流れなどなんのその・・・

「○○さ～ん!」「○○ちゃ～ん!」すぐ当時の呼び名で声をかけ、気分は20歳の青春時代に戻っていました。卒業アルバムを見ては思い出話に花が咲き、現在の県立大や大学付近のスライドを見て「かわったね～」と歓声をあげ、おおいに盛り上がりました。また、一人一人、近況報告をしました。みんなの話をきいていると30年の時の流れは、私たちに様々な経験を積ませており、その経験の上に今の私たちがいることを実感しました。

お二人の先生からも

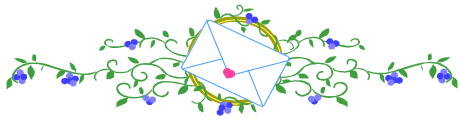
「50歳の皆さんにお会いでき幸せでした。」

「プラス思考で夢を持ち続けてください。」

とのお言葉を頂き、とても感激しました。

一次会、二次会と昼から夜までの楽しい時間はあっ!という間に過ぎ「また会いましょう。」と次回のクラス会を約束して、お開きとなりました。先生方を囲んで撮った写真を添えてご報告します。

(二次会も盛り上がりました。) ↓



「保養 5期生のみなさまへ」

保養 5期 中村 淑子

みなさん、お変わりありませんか? 今回、南(森)あさのさんから保養5期生の幹事を引き継ぎました。できる範囲でできることを!していこうと思っています。よろしくお祈りします。

早速、12月16日幹事会へ出かけました。旅費をいただいで、ぼりゅうむたっぷりのおいしい昼食弁当まであり、恐縮しています。ただ参加者が少ないなーと思いました。幹事会の内容は事務局から報告されるでしょう。若い同窓生に、会の退会の申し出があり、新しい同窓会の立ち上げの動きがあります。大学には「人間社会学部」と「看護学部」があり、その「看護学部」卒の方々です。真意のほどは、いまひとつ判りかねました。

はじめて、県立大学へ行きましたけど、あちらこちらに「・・・研究部」とあり、思っていた以上の大学でした。帰りに記念にと思い伊田商店街で「プリムラの花」を5ポット買った。早速、後藤寺駅の乗り換え時に忘れてしまい、先ほど添田駅から宅急便で送ってきました。「花」を見るたびに、「幹事会」と添田駅員さんのご厚意を思い出すでしょう。

今年8月、72歳10ヶ月にしてはじめて最後の「富士山」に登ってきました。相変わらず、足腰は悪いのですが・・・。我ながらまだ信じられないくらいです。皆さんも近況をお知らせ下さい。



総会アンケート抜粋

<基調講演&シンポジウムについて>

○名和田先生の生活習慣病の話、よくわかりました。シンポジストお二人はわかりやすいお話でした。シンポジウムあとのフロアとのやりとり、質問がなくて残念でした。

○医術が進歩すると生命も延びるが、生命の長いだけでは人間として(他の動物もだが)幸せで良い。元気で生きてこそ、その価値がある。寿命も程よいところで程よくつぎのが理想で私は是非そうありたいと思っている。その点で本日のシンポジウムは良い企画であったと思う。

○学長先生の講演はこの年代になると、一層身につまされます。遺伝子の傷ついたものの修復するもの、細胞の活性化に必要なものが、核酸であることを最近知る機会がありました。悪くなってからではなく、やはり予防が大切であることを感じます。今回、学長のお話より遺伝子が傷ついたら、病気の原因になることを再認識しました。

○高齢の仲間入りも間近、いかに最後まできちんと生きるかという事を考えている。薬局経営でいつも患者さんと接していて、高血圧の方の多いこと、生活習慣の改善をもっと考えて医学と栄養学の間、健康に過ごすことの難しさを痛感しています。声をかけあい楽しい人生を過ごしたいものだと思います。

○時間調整が不備だった。シンポジストの話が長すぎる。一人5～10分ではディスカッションの時間を設けた方が良かったと思った。

○要介護認定見直しが良い結果なのかどうか分からない。もっと、子どもの問題とか精神的なものとか幅広く取り上げて欲しい。

○講演は時間が20分という中でのお話でしたので、前もって情報を把握していることで理解ができました。もう少し十分な時間がほしかったなあと思います。介護保険の現状をすることができとても有意義な時間を過ごさせていただきました。

お祝いコーナー 会員のおめでとう！

叙勲おめでとう！

逸見 征子（保母養成所 11期生）
瑞宝単光賞 H17年

安永 朕（保母養成所 11期生）
瑞宝単光賞 H19年

表彰おめでとう！

月脚 雅子（保母養成所 4期生）
福岡高等裁判所長官表彰 H19年

追悼：謹んでお悔やみ申し上げます。

公衆衛生看護学校 H17
中野 ミノリ（綾部） H19.5.24 逝去
保母養成所 Y8
村里 久江（伊藤） H18.7.6 逝去
社会保育短期大学 TH3
西木 陽子（箱島） H16.12.16 逝去
保母養成所 Y12
横田 妙子（吉弘） 逝去
保母養成所 Y11
城戸 令子 H15.7 逝去
保母養成所 Y6
今仲 元子（古川） H19.11 逝去
公衆衛生看護学校 H13
井上 良江（和田） H19.9.18 逝去

★旧教職員（県看の旧教職員を含む）は、訃報に際して、同窓会から弔電を送っています。訃報を同窓会事務局までFAX又は電話でご一報ください。

ご存知ですか？

○ 福岡県立大学同窓会室！

今日は、私たち同窓会事務局が仕事をしている同窓会室のご紹介をします。3号館1FのL字部分です。（キャリアサポートセンター前）入り口には在学生達による季節の壁面構成をはっていますので、けっこう目立ちます。一步踏み込むと、中央にテーブルがあります。ここに在学生たちが来ておしゃべりしたり、バスケットの中のお菓子を「いいですか〜」と受け取って嬉しそうに次の授業に向かいます。最近では、実家に帰った学生さんがお土産をかって来てくれることも！絆を感じる、うれしい瞬間です。事務局作業は、壁に向い、各自PCと奮闘です。慣れない操作ですが、頑張っています！皆さんも、大学にお越しのときは同窓会室に是非お立ち寄りください。

事務局作業日として毎週金曜日（10:00～17:00）開室、学期の月曜日・水曜日（およそ11:00～15:00）には、準会員サービスを中心に、開室。月・水の開室は大学学期のみで、春・夏・冬の休業中は閉室しています。

同窓会室：福岡県立大学 3号館 3108号
（1F キャリアサポートセンター前）
TEL（FAX共通）：0947-42-2777
E-mail：kendai-dosokai@kbf.biglobe.ne.jp
URL：http://www7b.biglobe.ne.jp/~kendai-dosokai/
http://www7b.biglobe.ne.jp/~kendai-dosokai/mobile/index.html（携帯）

本と資料のご紹介

○「生命への祈り」

保母養成13期 後藤 敦子

保母養成所を卒業して42年目、時の流れの早さを感じます。夫婦共に日々生きている感謝の中で、生活し、私は「涙そうそう」の歌を弾き語りピアノ練習中です。この年齢になって「保育者」になって本当に良かったと思います。大きく成長した子どもと逢う機会も多く、子ども達の近況を知る時が、一番の幸せです。そして、本も、先輩や後輩に配り、読んでいただくことが喜びです。

生命への祈り -50歳の出発-
（はがき執筆より）



後藤敦子

○「25年のあゆみ」発行

保母養成7期 村上 幸代
(H19.3.5 同窓会着)

今年度も早いもので後1ヶ月。保育園はあわただしい毎日です。この度二十五周年のまとめとして、記念誌を発刊しましたので贈らせていただきます。

○「潜在ならびに定年退職看護職員の就業に関する意向調査報告書」

日本看護協会 専門職支援・中央ナースセンター事業部より
(H19.5.16着)

アンケート「潜在ならびに定年退職看護職員の就業に関する意向調査報告書」が本会に送られてきています。

潜在ならびに定年退職看護職員の就業に関する意向調査報告書



★実践・実習に役立つ本、読んでためになった本、ご紹介ください。こんな資料をそろえて欲しいなどの要望を同窓会事務局までお知らせください。

就職情報提供

日頃より、県大生に同窓生としての、親しみを感じ、実習情報や就職情報を同窓会にお寄せいただきありがとうございます。会報15号より、求人情報提供用シート（返信封筒）を会報発送に同封しています。正規職員、正規社員、臨時職員、臨時社員、嘱託職員、アルバイト情報をお寄せ頂きました。ありがとうございます。

お知らせいただいた就職情報は、情報提供者の個人情報を守り、就職情報のみを大学側にお知らせしています。求人票として、就職サポートセンター（学内設置）に掲示しております。求人票の職を望む在学生から、同窓会事務局へ連絡があり、情報提供いただいた就職担当の連絡先まで、つないでいます。

冬号にも、就職情報提供シートを同封いたします。年度末に向けて、職場や関係機関での求人情報がありましたら、随時、別紙返信封筒にて、同窓会事務局まで、送付下さいますよう、よろしくお願いいたします。



同窓会室日記のご紹介

福岡県立大学同窓会ホームページをごらんいただいていますか？同窓会ホームページの中で、もっと更新をしているのが、同窓会室日記（ブログ）です。

Yahooで「福岡県立大学同窓会室日記」検索

URL : <http://hello.ap.teacup.com/kendai-dosokai/>

- H18.10 大学内に同窓会室設置
- H19.3.9 同窓会ホームページ立ち上げ
- H19.4.1 ホームページ内「掲示板」の設置
- H19.4.27 同窓会室日記（ブログ）立ち上げ

同窓会事務局のよもやま話、在学生が同窓会室に寄っていく風景、在学生の実習、就職活動や同窓会への会員問い合わせ状況などを、日記で綴っています。今日の同窓会室を等身大でお届けしています。ぜひ、覗いてみてください。

第16回秋興祭を終えて！

第16回秋興祭実行委員長 大平 愛美

11月10、11日秋晴れの下、今年も無事に第16回秋興祭を開催し終えることができました。今年は大変な天気恵まれ両日共に快晴で、約3,000の方が来場してくださり、実行委員一同大変嬉しく思っています。今年のテーマを「大輪花～みんなで笑顔で咲きんしゃい～」と掲げ、人と人とのつながりの輪に感謝し、秋興祭で大きな大輪の花のような絆の輪を作りたいと願いを込めました。そして、秋興祭を皆様が笑ってたのしめるような祭りにしようという意気込みも込め、秋興祭実行委員を笑って楽しめるような祭りにしようという意気込みも込め、秋興祭実行委員総勢67人で取り組んできました。

秋興祭に来てくださった多くの方々に「楽しかった」と笑顔になってもらえるように今年もたくさんの企画を考え、用意致しました。昨年に引き続き、秋興祭を彩る提灯や小学生に大人気のお化け屋敷、新



企画と致しました「笑顔」をテーマにした写真展、なぞなぞラリー、観客参加型企画の宝さがし企画。中でも一番やりたかった打ち上げ花火を行えたことが大変嬉しく、花火を行えるようになるまで協力してくださった多くの方々に大変感謝しております。夜空に咲いた大輪花は本当に感動しました。

秋興祭最中の、皆様の笑顔を見て、実行委員みんなでがんばってよかったなって心から思えました。秋興祭を開催するために協力してくださった方々、そして秋興祭に来場して下さった方々すべての方に感謝し、皆様と第16回秋興祭を作り上げることができたことが大変嬉しいです。人と人とのつながりの大切さをこの秋興祭を通し、とても感じることができました。来年の秋興祭も人と人とのつながりの大切さを感じながら、いい祭りを作ってくれたらいいと思います。

最後になりましたが、秋興祭の開催にあたり、多大なご支援・ご協力を頂きました全ての皆様、本当にありがとうございました。



● 同窓会総会にて、大学祭支援カンパを実施、23,784円集まりました。ありがとうございます！

どんな時間にも無駄はない！ fucchiE

初めまして、県立大学福祉学科卒業生のfucchiE（フッチー）と申します。

まずは最近のfucchiEの近況報告ですが、12月24日にニューアルバムをリリースいたしました！タイトルは「M. E.」（エムイー）です。料金は2000円になります。今作から全国タワレコさんや各有名レコード店で注文が可能となります！是非、この機会に県大出身のアーティストfucchiEのサウンドに触れてみていただければ幸いです。

ライブは先日10月19日に長崎県で初のホールワンマンライブをしてまいりました。このライブでは、全曲手話通訳をつけていただきました。耳の不自由なかたでも楽しんでいただけるライブになったのではと思っています。その他にも託児所的なものを設けてみると、少しでも多くの人が楽しんでいただける時間を、地元の方々と作り上げることが出来たのではないかと考えています。

あとは、着うたがWORLD CLUB MUSICで好評配信中です！

その他にも養護学校を始め、母校ライブ、また視覚障害の進行が進んでいる方に、直接眼の見えるうちにと直接歌声を届けにも行って参りました。

色んな方との交流の中で、こんなにも沢山の方が自身の歌声、想い、サウンドを受けとり、日常の中に浸透させていただいている事実が、自身の励みとなり、これからの活動も精力的にしていきたいと思いを新たにしているところです。

メディアでは北海道や渋谷、長崎でもラジオ出演しています。CMタイアップでは、北海道のエステCMに「mAgic」が二度起用されました。

まだまだ未熟なアーティストではありますが、これからも自分の可能性を信じて邁進してまいります。

県大の在学生の方には、どんな時間にも無駄はないんだってメッセージを送りたいと思います。直接的には関係なさそうな状況や事柄にも、色んな人とかかわりが会って、色んな気づきや自分との対話があります。



そして、嬉しいことがあるように、悲しいことや胸が痛むこともあります。でも、それは必ず向き合う価値のある感情たちです。

その感情たちがもたらしてくれる時間は、これからの自分を豊かにしてくれるってことを忘れずに、充実したキャンパスライフを送っていただきたいと思っています。

今年春からは、初の全国ライブツアーを企画しております。県大卒業生の名に恥じぬよう、これからも「ありのままの大切さ」を他力本願ではなく、まずは「自分の手で」奏で届けていく所存です。貴重なスペースを、ありがとうございました！



同窓会総会懇親会参加会員の声

○フッチーの歌、ベリーグッド！！ほんとうに久しぶりに参加しましたが、良かったです。いい思い出になりました。

○卒業生であるフッチーの歌とてもよかったです。

○胸に響く素敵な歌声をありがとうございました。

○写真よりもさらに実物が素敵とか、身体を鍛えてるんだねえとか、ちょっとした話題になってます。もちろん、CDを聞けば聞くほど心に伝わってくるものがありました。

○さっそく本学の先生もCD購入してくれました。

『とても暖かいところです』

社保短 福祉23 鶴川 真紀（外輪）

私の主人は、今、本業とは別に職親事業所『福智企画』でボランティアをしています。

この事業所では、主に熱帯魚のえさの仕分けや発送、塩辛「中元寺の塩辛」のバック詰め、ミニ門松作り、カブトムシの出荷などを行っています。スタッフは皆、ハンディを持った人が、『ここで働いて良かった。また来たい！』と思えるような事業所にしたいと常々考えています。

更に、今、赤村にて国の授産施設を開園する準備を進めています。ここでは、メダカ・熱帯魚類の飼育や選別、水草の仕分け等を作業内容とし、活動する予定です。そして、将来的な計画として、DVの被害者を保護する施設や不登校児のためのフリースクールを開設したいと考えています。

この事業所は、人と人との絆を大切にするととても暖かいところです。私はこれからもそばで応援していくつもりです。

『福智企画』について興味のある方はメールアドレス（spet9vt9@celery.ocn.ne.jp）までお願いします。

同窓会活動について

元県保健婦（師）の立場から 保養5期中村 淑子
私達は、もう現役を終わっているのに、「同窓会」へはその動きと同窓生の消息を知りたいという期待ぐらいですが、若い人達はもっと「同窓会」への期待が大きいのでは？と思います。学校で勉強した事を、就職してどのように活かしていくのか、活かしていく所を先輩達はどのように克服しているのか、自治体に勤めた人達は行政がどのように動こうとしているのか等を、実際に現場の先輩から聞きたいのかも知れませんが、現場でも講習会、研究会は開催されていますが、同じ立場（同大学の同期生）、同じ経験（就職年数等）を持つ人同士が、より深く理解しやすいと思います。

具体的には、就職して2～3年、又は5～6年の先輩と学生との懇談会や、自治体へ就職した人達と、医療の現場（病院等）の人達との交流会、情報交換等が考えられます。

私が、就職した当時（1957年頃）は、在宅患者の家庭訪問が中心でしたが、婦長がアメリカ留学から帰ったばかりで、アメリカナイズされた事例研究が毎週行われていました。とてもハードでしたが、それでも未熟な経験者にはとても勉強になりました。

同窓生と在学生との交流はとても大切だと思います。若い同窓生を積極的に活用し、事務局、四役の方々の負担を軽減することも大切でしょう。

HOT MAIL 私のこの頃

○7月発送個人情報更新に関する調査票に返信いただきました近況を掲載いたします。

旧教職員

安藤 延男（初代学長、現西南女学院大学学長）

今年も、人間社会学部社会学科の専門科目「コミュニティ心理学」（2単位）の非常勤講師を仰せつかり、8月20、21、24日の三日間、県立大学に「通勤」しました。最終的な受講者数は35名でした。授業の能率を上げるため、教科書を購入するようにと事前に掲示しましたが、購入者が少なく、そこで「最低二人で一冊共同購入」をするように提案し、協力してもらいました。

今年も、福岡県立大学の開設以来16年になります。その間、2学部2大学院と1研究所（2センター）に発展しました。

それに、もう一つビッグニュースがあります。福岡と田川伊田とを直結する待望の高速道路の開通式が、平成19年8月9日に行われたという事です。待ち侘びておりました。故滝井義高市長がご存命であれば、どんなに慶び合えたことでしょうか。新トンネルの「鳥尾トンネル」の全面開通は本年度中と聞きました。福岡市と県立大学が「59分」で行き来できる日

が来たのです。本当におめでとうございます。

坂口 りつ子（旧社会保育短期大学教員）

社保短での12年間に多くの方々から言義につくせない程の学びを頂きました。それが素地になって今日の私が存在していることに感謝しております。ありがとうございました。そして今もささやかですが必要とされる場合に子育て支援活動を続けております。同窓会の益々のご発展を祈っております。

内海 洋一（旧社会保育短期大学教員）

約480人の入居者が大型老人ホームでボツボツ暮らしています。心のケアに欠けるブローラーの介護で問題を身にしみを感じています。良いワーカーになって福祉の分野で働いて下さい。

保母養成所

養成2 村上 みさ枝（葛山）

同窓会事務局の御苦勞を有難く思っています。私は体のあちこちの故障をなだめながら何とか、頑張っています。

養成2 山口 規子（和田）

現在健康に恵まれ、春よりパープルプラザにて青年大学（教養部とコーラス部）で楽しく学んで居ります。世界遺産・九州遺産めぐり、体力の続く限り旅したいと思っています。週一回、小学生と交流会をし、パワーをいただいて、社会参加の幸せに感謝の日々です。同窓会の発展を祈念致します。

養成3 篠田 益子（井川）

同窓会の会報、毎年ありがとうございます。御苦勞さまで。何時も九州の会報はとても嬉しく思い、懐かしく読ませて戴きました。残された人生、何か役に立ちたいと念じつつ趣味を生かし老人ホーム何ヶ所を担当し、毎月2～3回民謡、民舞のボランティアをさせて頂いています。益々の御発展と御活躍お祈り致します。

養成4 糸 静子（山本）

昨年、会報で、ご協力を呼びかけていました。福岡に「NPO法人育児支援センターひかりとほしの国」を立ち上げました。しかし、19年度九州保健福祉大学（延岡市）に「子ども保育福祉学科」が新設され、引き続き、非常勤で新しい科目を担当することになり、帰福出来なくなりました。児童福祉の分野で、大学と地域社会に貢献できたらと思っています。

養成5 伊達 ヨシ子（荒牧）

老いて身体不自由で頭もかなりボケ状態です。

養成5 長谷川 和子（鴨山）

平成10年60才で亀岡保育園退職し、数年は京都府の

保育協会の依頼で保健所等の保育ルームで保育をしました。現在は、畑をかりて新鮮な野菜づくりと退職当時に入りました油絵の会で絵を描いて過しています。御無沙汰致して申し訳ありません。保育園での在職年数は26年です。

養成6 福井 尚子 (江田)

お世話になっています。変更ありません。ありがとうございました。

養成7 村上 幸代 (渡辺)

H19年3月27年の園長生活を退職しました。長かったねと皆さんに言われますが私にとっては好きな仕事だったのであまりそう思わなかったのですが、最後の3月に突然病になり緊急入院、外出許可をもらって最後の卒園式を迎え感激とショックでした。退職後常任理事として法人での仕事をしながら残務処理におわれています。今はとても元気で頑張っています。

養成8 弓削 宣子 (国広)

平成17年4月16日(土) くも膜下出血で、自宅にて倒れ、即、手術。東海大学附属病院、茅ヶ崎東部総合病院と2ヶ所へ入院。17年12月20日退院。手足のしびれも無く、歩行可能。言語が今一で、リハビリ、デイケア専念中で活動不可。

代筆 夫：道行

養成8 堤 典子 (永江)

主人の70才を機に大牟田に帰りました。福岡の方々とお会い出来る機会をと思っていましたが、実現しないままになりました。今後は、出席出来る日もあるかと期待しています。その時はよろしくお願ひします。

養成8 石井 紀子 (福永)

皆様お元気でしょうか？役員の皆様いつもお世話大変ですね。8期生は前回の同窓会の時は総会開催ホテルで一泊(16名参加)しました。今回も門司の方で宿泊の予定です。さて今回は何名参加されるか楽しみです。

養成9 原野 富子 (原野)

養成所卒業後20才から、甘木市立の7施設の保育所を数年毎に転勤しながら、37年間の勤務後、1999年に退職しました。その後は、2001年より全国ネットである「ロゴス腹話術」の研究会に入り、春風イチョー師匠の門下生として台本を作り、昇級試験を受け、只今は2級に合格して、地域のボランティア活動をしております。65才を迎え「一日を愉しく一日を大事に」私の哲学です。

養成9 真野 征子 (石橋)

認知症になり12年、脳梗塞の発作3回、骨折、肺炎

等々の病と闘いつつ共存しつつ歳を重ねた母がこの3月、91歳で他界しました。長女である私がずっと後見に当たりましたが、母を看つつ思ったことは、多分私どもの世代が親を看る最後の世代であり子供に看てもらえない最初の世代になるだろうということ、せつせと払っている介護保険もパンクして、すべては自己責任の時代になるような気がします。健康で自立した生活を保持しつつ頃合にぽっくり逝きたいものです。高齢になって大切な事は人・金・情報をいかに有効に活用出来るかに掛かっているような気がします。同窓会は、若かった青春時代に一瞬にして戻れる「ストップ、ザ、老い」のカンフル剤かも…。

養成9 山脇 光子 (江田)

勤務先、移転しました。元気で頑張っています。



養成10 橋本 知子 (藤村)

自分自身の体力を保つため、ストレッチや筋力アップの体操をしている。親の介護が近ずきつつあるので(現在96才私の父、94才夫の母)覚悟している。

養成11 川上 和子 (綿島)

11期生はとても仲が良く、2~3年に一度は17~20人名で集り、日々、誰かと会っています。料理のおけいこ、旅行、ヨガ、常に数人で行動しています。立派に務め上げた保育士、叙勲2名、歌人、ギタリスト、お役人、ピアノ教師等、幅広く活躍して来ました。長かった日々は決して平坦ではなかったでしょう。でも現在はゆるぎない友情に結ばれ、つかの間の集いを楽しんでいます。

養成14 石丸 花江 (安岡)

老人施設に勤務して30年過ぎました(卒業後の10年は保育所)。身体も心も確実に62才を実感している今日、今頃です。しかしまだ現役。入所されているお年寄りやその家族の方々のニーズに即した安心されるそして、安らかな生活支援とスタッフのやりがいをもてる施設づくりに努めているところです。またグローバル的な視野も広げたいと考えています。そんな意味で来年春、永年勤務した自分へのごほうびとして、少し豪華な海外旅行を計画しています。そして、65才を区切りに次世代にバトンタッチします。いかにして若い人に今まで築いてきたノウハウを継承してもらえるか(それも若い人の思いも受入れながら)悪戦苦闘(?)の日々を過ごしています。創始者の理念『暖かく、やわらかく、受容の心』を。

養成14 内山 ノブ子 (吉田)

家の前に、障害者の人が自分の家から通える作業所を作ろうと準備をしてました。2001年12月、民生

委員の話し合いも終り、入院していたお婆の見舞に行きました。私の様子がおかしいと看護婦さんが気付いてくれたのがよかったのでしょう。まさか？私が。そのまま救急車で入院です。脳卒中、右片麻痺。10日後、訓練、訓練の毎日が始まりました。言語も一つ一つ理解し確かめる毎日。文章って何。右手があるのになんで左手で書く練習するの。それがきついのか？苦しいのか？さえもわからず入院生活6ヶ月。退院し主人の作った作業所に行くだけの私でした。料理もだしをとるのに1年半もかかりました。わからないなりに早くよくなりたいの一心でした。病気をして5年半。昔の事を思い出し、折り紙はもちろんの事、手芸でひと針、ひと針、小物をつくり、手紙、料理など左手でなんとか使いこなせています。身体は不自由ですが色々なところで助けられ感謝、感謝の毎日です。それよりもなによりも子供たちのために生きていてよかったと思える昨今です。つたない文で、しかも鉛筆で書こうかどうしようか迷いましたが、61才まで生きました人生です。やっと書けました。楽しみながら前向きに頑張れ、頑張るんだと！！養成所で学んだとおりに！！すごしています。北九州市から養成所に通った二年間。本当に色々な事を学び、強くもし、大切な二年間でした。ありがとう！！

養成15 川口 克代 (岩熊)

直方市地域子育て支援センターたちあげから5年になりました。子育て支援の現状は、孤立化した子育ては、たいへんきびしく、仲間づくりから始まり、そして子育てを経験なさっている地域の方々の支援をいただく組織づくりへと展開中です。H19.6.8.直方子育てネットワーク「すくすく」をたちあげ、市民と行政が協力して、子育て支援にとりくむ組織が誕生しました。子育てをキーワードに団体・個人と行政が一緒になって、豊かで優しい共生の街づくりへ一歩をふみ出したところでは。

社会保育短期大学

社保短 保育3 西木 陽子 (箱島)

同窓の皆様へ 平成16年12月16日死去 (ガン) しました。生前のご厚情に感謝いたします。夫：和男

社保短 社会福祉3 古賀野 成子 (宮本)

定年退職を前にして、現場窓口から離れ、少々寂しい想いをしています。しかし、思いがけず、私の二女が県大・福祉科にお世話になっており、これからは共通の話題も増えるのかな・・・と楽しみにしております。同窓会のお世話、大変でしょうが、よろしくお願いたします。

社保短 保育4 木下 優子 (林)

今年3月31日、春日市立保育所を退職しました。社会保育短大で友と学び、また職場で先輩方と出合

い、たくさんの思い出と共に35年間保育士として勤めてこられたことを感謝しています。現場でご活躍される卒業生の皆様と共に、これからも子ども達の笑顔と声が明るく弾けますよう、心からお祈りしています。

社保短 社会福祉4 川上 鉄夫

看護学部の一方向的同窓会の動き、私の基準では常識があるとは思えない手法での処理がされたと思います。非常に残念なことであり、再考を期待したいと思います。

社保短 社会福祉4 久野 智子 (真崎)

最近の大学情報 (取得資格等) を教えて下さい。

社保短 保育6 小寺 悦子 (平位)

元気に生活しています。あと6年で退職。第2の人生アレコレをしようと夢はふくらんでいきます。今は健康の為 (体重をおとす為) ウォーキングにはまっています。

社保短 保育7 楠野 久恵 (高原)

昨年3月退職し、1年間遠賀のステキなそば屋さんのお手伝いをしていましたが、今は身体と気持を充電中です。

社保短 社会福祉8 山崎 典子 (佐藤)

4月より校名が変わり、31年間寄宿舎での指導を続けています。病虚弱の子どもを対象ですが、ほとんどの子どもが不登校経験者です。学習空白をとりもどし、昼夜逆転の生活を変えるため、「早寝 早起き 朝ごはん」を合言葉に支援しています。

社保短 社会福祉8 神代 和子 (日下部)

H19.3月末日をもって元岡小 (学校事務) を退職しました。病気休職後に同期の仲間と時々会っています。先輩、後輩の活躍心より応援します。何かお役に立てることがあればよろこんで致します。

社保短 社会福祉9 平野 加代子 (愛甲)

厳しい暑さが続いています。9期生の皆さん、お元気ですか？世界中での異常気象、地球が悲鳴をあげているのではないかとさえ思ってしまう。日々、小さな子どもたちと関わりながら今、自分に何が出来るかと問い続けています。一度崩れたものを再び積み上げていくことの大変さを実感しますが、希望をもって、積み上げる作業をしていかなければと思います。

社保短 社会福祉9 吉村 千春 (江藤)

末っ子 (三男) が来春高校を卒業予定。週末だけと言わず試合と聞けば応援に駆け付けた日々がもうすぐ終わります。何か代わりの楽しみを見つけねばと考えています。

社保短 保育10 十時 春美 (堀)

主任保育士として2年目、0~1才児の担任でもあり、かわいい子供たちに囲まれ忙しい中にも楽しい毎日を送っています。親子2代受け持つ例も多くなり年月を感じますね。若いお母さんたちに良い子育て支援ができればと、まだまだ若さ?で頑張りたいと思います。

社保短 社会福祉11 中城 由美香 (大石)

特別支援学校の寄宿舎指導員です。ふり返ると昭和54年度知的障害児の養護学校義務化に伴い、採用枠が大幅にあるという募集要項を当時短大の学生課掲示板で見つけたのが現在の職との出会いでした。幸いにも採用され、以来28年、養護学校の寄宿舎で児童生徒たちが将来社会自立に向けて生きる力を具体的に育てるようにと願いつつ携わってきました。寄宿舎の児童生徒たちは放課後下校しても、寝食を共にする集団生活で貴重な体験をつみ重ね成長しています。というわけでこの職の特徴は宿直(泊まり)と交代勤務です。当初は、ここまで働き続けられるとは思いませんでしたが、原動力は児童、生徒、保護者、同僚等々、出会った人々との交流のおかげです。感謝しつつ、もうしばらく好きな仕事で貢献できたら幸せです。

社保短 社会福祉11 今村 清美 (木下)

今春より、二人の子供たちとも大学生となり、家を離れて、犬一匹、夫妻二人の余裕のある暮らしのほが、毎日何かと忙しい日々を送っています。

社保短 社会福祉12 徳永 裕美 (佐藤)

いつもお疲れ様です。主人の転勤で転居しました。よろしくお願ひ致します。

社保短 社会福祉13 植野 俊司

社保短を卒業後、施設に就職、その後看護学校を卒業。現在、健康診断業務に従事しています。今の職場に定年まで勤める予定ですが、私の経験や現場の状況を大学などで卒業生として年に1回ぐらい話せる機会がありましたら情報を下さい。

社保短 社会福祉13 野田 智美

社保短、社会福祉科を卒業し25年振りに福祉に携わって仕事をしています。念願の施設勤務です。卒業後そのまま福祉の道を歩んでいたら、今では超ベテラン介護士だったでしょうに。

社保短 保育15 吉田 佐江子 (臼居)

専業主婦の立場で時にまわりとくらべてしまい、へこみそうになりますが、前向きに生きていくよう気をつけてます。愛犬オスと一人息子と主人とチームワークを大事にしていきたいです。

社保短 保育15 日暮 純子 (小野)

保育科卒業後、結婚前は保育士をしていましたが、現在は「熟年人材センター」で仕事をしています。健康で働く意欲のある60才以上の方々が会員となって、生きがい作りや社会参加の為のお仕事をサポートをしています。皆さん元気はつらつで私の方がパワーをもらっています。

社保短 保育17 森永 真寿美 (秋本)

3年前公立保育園が民営化になり、いきなり文政保育園の4人の職員がそこへいく事に！名称を文政第二保育園とつけ、今年やっと3年目です。「文政福祉会」をよろしくお願ひします。熊本の学生の方々、実習にいらっしゃって下さい！！まっています。

社保短 社会福祉18 柴田 尚子 (大榎田)

夫婦で息子2人の育児に仕事にてんやわんやしています。

社保短 社会福祉19 西嶋 裕子

医療事務をしています。今の会社に入社して11年目。派遣会社なので仕事は同じでも色々な病院に勤めてきました。派遣という身分のため、いろんな苦労があり、毎日が大変です。

社保短 保育22 徳永 博江 (池松)

平成19年2月に第二子を8年ぶりに出産し、只今育児休業中です。待望の女の子で、小学三年の息子もとてもかわいがってくれます。(夫はもちろん♡)久しぶりの育児にとまどいもありますが、日々成長していく姿(今は寝返りに挑戦中)に毎日が楽しく親バカ育児しています。

社保短 保育23 小林 由美子 (清留)

みなさん、お元気ですか?私は卒業後、地元(鹿児島)には帰らず、ここ田川で保育園に就職。その後、結婚、出産、子育て、職場復帰を経て、今は、この同窓会事務局のお手伝いをしながら、たまに声が掛かる保育士の仕事もしています。鹿児島18年、田川18年となってしまいました・・・子供は3人！と意気込んでいましたが、娘一人となってしまい(残念)現在その娘も中学2年生で身長もあつという間に抜かれ、娘から服や靴のお下がりももらっています。(笑)去年の1月北九州に住む同期生4人と小倉で飲み会をしました。8月の総会では、大分から友達が来てくれたり、広島に住む友達(熊本出身)は10月、田川に遊びに来たので食事したり、ドライブしたり、頻りに会っている北九州の友達には10月に第2子が誕生し、社保短時代の友達とは未だに交流があります。県外出身者が多く、みんなに会えることはもう無いかもしれないけど、元気でいる便りが沢山くるといいなと思います。

社保短 社会福祉24 畑中 好美 (山口)

年に1度の県大学祭に、子どもたちと遊びに行くの

を毎年楽しみにしています。小5、小2、年長の3人ですが、いつまで一緒に行けることやら・・・。

保健婦養成所

保養1 中山 綾子

春に菊を刺し芽すると、秋には菊の花の楽しみがあります。ところが、今年は菊の背丈が2m前後にまで伸びてしまいました。もっと沢山の菊を刺し芽したはずと思っていたが、少ないなあと思いきや、猫がひっくり返している。今度は此処に刺し芽しようと綺麗にしていたはずが、猫の糞がある。また、綺麗に掃除することになる。猫だけでなく、あぶら虫、蟻、だんご虫、やぶ蚊、蜂、果ては蛞蝓まで次々と新しい顔ぶれがやってきます。同居している孫娘から、ミミズは蛙に食べられる、蛙は蛇に食べられる、蛇は鼯に食べられるのですよ。喰う者と喰われる者との一連の繋がりを食物連鎖という教わる。その昔に、いろいろな動植物の食う食われるの関係を食物網と言っていた様に記憶していたのを思い出す。いづれにせよ、今年の夏はあまりにも虫が多すぎる。今年の庭は、私と虫と暑さとの戦場になりそうである。素人の私の庭作りの成果は如何に？



保養2 松本 チェ(田中)

現在、家事と家周りの仕事をやっとの思いで頑張っています。車の運転はしますが、買い物と用事だけに止めています。

保養4 柳 康子(卜部)

皆様のご活躍をお祈りしております。私は体調悪く、リハビリ通院中です。

保養4 為田 久枝(横内)

退職してすぐに、自宅2階4段目より掃除機と一緒に転落。2ヶ月入院。その後、元気にしています。今、近所の104才の老女と80才近くになる長女の方と友人で、週5,6回位で訪問し、老々介護の彼女の話し相手をしています。私が自宅介護のこと、色々教えられます。

保養7 猪俣 誠子(須山)

102才の父と22才の老猫の介護の日々で介護によるストレス性「うつ」に陥っています。同級会をしたいと思っていますが、介護から解放されるまで無理のようです。

保養7 八尋 敦子(中村)

保養7回生の皆さん、お元気ですか?私は抗コレステロール剤を10年間服用しながら、どうにか元気に暮らしています。90才の義母と夫の3人暮らしです。孫は4人

です。3食の準備、家庭菜園、花作りと曲がりかけた背と腰をいたわりながら頑張っています。お元気でね。

保養9 安河内 浩子(加藤)

子ども達も結婚し、孫も4人となり、実母が2006年8月、義父が2007年5月に死去し、実家と婚家の初盆が重なり準備しています。町村合併で一町のみ参加せず、「飯塚市」「嘉麻市」の真中で、頑張っている町の「婦人会長」「教育委員」をさせていただいて、元気をもらいながら毎日を過ごしています。

保養9 佐々木 ミヤ子(曲渕)

古希を迎え、これからは健康で元気で生きていくことが一番ではないかと思っ、毎日1時間のウォーキング、週3~4回、近くの天拝山に登り、大きな声で漢詩を吟じて下山、週1回知的障害者通所施設や高齢者通所施設にボランティアに行っています。元気に生活していることを喜びとして、毎日を過ごしています。

保養10 野田 朱実

「ワークショップ虹」のボランティア(精神保健福祉)をしています。「NPO」で「自助努力」ですか?大変なことです、21世紀の新時代への歩みですか?とにかく「努力」をすることにしています。現在76才の私に出来る事を・・・

保養10 久門 昌子(吉田)

月1回程度通院し、投薬と検査を受けつつ自宅療養をしております。

公衆衛生看護学校

公衛看11 神田 久

大学、同窓会の発展と皆様の御健康を祈念いたしております。私は1年でも健康寿命を延ばしたく、スポーツに励んでおります。若い頃から始めておくべきでしたが・・・

公衛看15 内尾 光子(小俣)

3年間、消防士の方々の中で保健師として貴重な体験をしましたので、近況として一報します。1年目(H16)は、「北九州市惨事ストレス対策マニュアル」やガイドラインが作成された画期的な年で、委員会への参加や多くの資料から、消防業務の特性やストレスの実態をいち早く知ることが出来、助かりました。地震や暴風雨等の警戒体制時は全員一斉に防災服に替わり、それだけでも緊張感が伝わってきます。消防署での健康教育や健診中にも、突然、火災や救急災害のアナウンスに、緊急出動のため隊員が慌ただしく席を立っていくことが多々ありました。

「人命を守る」という消防士の使命感は看護職と共通ですが、規律とチームワークの良さ、判断力とフットワークの機敏さには感心しました。職業的に

も心身ともにストレスフルで不規則な生活のため、セルフケアだけでなく職場のメンタルヘルスの取り組みが重要ということで、研修センターとともに活動を始めたところで任期を終え、19年の3月後任の保健師に引き継ぎました。

公衛看16 許斐 節子(岳原)

平成19年3月に退職いたしました。



公衛看17 城野 憲子(田中)

おかげ様で卒業以来、ずっと資格を生かした仕事についています。もう60才過ぎましたが、まだしばらく住民の為に頑張っていこうと思っています。育ててくださった学校に感謝しています。

公衛看17 宮地 芳(原田)

59才で退職し、もうすぐ61才です。残りの人生を有意義に過ごしたいと思いますが、卒業生に会いたいですね。

公衛看17 福味 憲子(前田)

競って生活していた義母が亡くなり、急に力が抜けたようです。このような時期が一番危ないとかで、また一つカルチャーセンターへ行く機会を増やしました。7月から2週間バルト3国とロシアを巡り、気分転換を計ってきました。思ったより素晴らしかったロシアの街並でした。

公衛看18 備後 由喜江(村上)

地球温暖化等の影響もあるのか、最近は思いがけないことばかり起きています。(台風・大雨・地震など) もっと1人1人が地球に優しい行動が出来るよう、考える場や話し合いをして安心して住めるようにしたいですね。

県立看護専門学校

保助2 井上 逸子

病状(関節リウマチ)も進行し高齢者となり、プラス志向の気持ちでの生活も重圧を感じるようになりました。自力でできるもの、助けを必要とするもの、無理をせず少しだけ頑張って生活しております。

保助2 梶原 博子

- ・老々介護(母96歳ボケなし 老犬トイプードル15才人間にすると85~86才位この頃ボケが少し)
- ・郵政退職者連盟のカルチャーOB会(カラオケ、ゴルフ)
- ・地域の源氏物語教室、太極拳
- ・自分も高血圧治療中、一病息災で楽しい日々を過ごしています。

保助2 野口 久美子(都留)

市町村保健師として今、医療制度改革の地殻変動の激しさに揺さぶりを実感しています。保健師のラ

イセンスの重みをひしひしと感じています。同窓生手を取り合ってこの難局を乗り切っていきましょう。大学の発展を心から祈っています。メタボの50代何とか元気です。

保助2 細川 ミヨ子(西原)

新生児訪問の他に月に2回、母子支援センターの電話相談、不妊センターの電話相談、自宅出産のお手伝い。母子支援センターからの里帰りの新生児訪問などもしています。

保助6 隅田 澄子(中村)

18年8月に退職して、今は、専業主婦です。子供達のところに行ったり、旅行したりして楽しんでいます。

保助9 中村 由美子(栗巣)

平成12年4月から介護支援専門員として働いております。医療、福祉の現場は必要とされながら評価が低いのはなぜでしょうか。若い人たちにとって魅力のある職場になるよう、また安心した老後を迎えられる社会になるよう、日々がんばっています。

保健4 安達 宜美(大野)

大阪府茨木市役所 健康福祉部保健医療課に再就職し、嘱託員の保健師として勤務して10年目になりました。状況は目まぐるしく変わっており、自分自身常に勉強中という感じです。年齢的にも無理がきかない年になってきましたので、身体に気をつけて生活したいと思っています。

保健11 竹本 節子

10年以上のブランクにHPに挑戦しています。中々難しいものがありますが、根性で頑張ろうとフラフラしながら挑んでいます。

保健17 織田 智恵(柳)

養護教諭として働いて10年目を迎えました。そろそろ中堅。頑張らなきゃ!です。子どもも2人(女の子)になりました。ママ業と仕事に追われつつ毎日を楽しんでいます。

保健19 井上 美栄(酒井)

仕事が忙しく、なかなか家族とゆっくり過ごす時間が持てませんでした。H19年11月に第3子出産予定のため、産休・育休をとって1年間くらいは主婦業・母親業に専念したいと思っています。

保健23 乗添 詔永(土井)

保健師の仕事を行い、学校保健に携わることになりました。以前、北九州市立大学で保健室勤務をしていて、学んだことを現在の学校保健の中で生かしています。大学でのつながりで高校の保健室の仕事を経験することが出来、お世話になった先生方に感

謝いたしております。保健師の仕事は人と人とのつながりで広がっていくものだと感じました。これからも出会いを大切に人との絆を深めていき、仕事も努力していきたいです。

助産 7 松下 キヨ子

佐賀の基山町で出張ですが、助産所を開業しました。地道に地域に根ざした活動をしていきたいと考えています。

助産 13 出川 智恵

病気と闘い始め、10年目になりました。10年目でやっと普通に仕事ができるようになりはじめ、苦しい日々から少しずつ立ち上がっています。薬を多量に飲みながらですが、お産には立ち会えます。夜中の仕事も出来るようになりました。病人になった分、病気の人への気持ちがよく分かります。これからも病気と共に頑張ります。

助産 14 中野 充代 (吉村)

子育ても落ち着いてきたので、そろそろ復帰できたらいいなと思っています。

助産 16 泉 朋美 (土谷)

勤めていた産婦人科を退職し、地元の子育てサークル等のボランティアに参加しています。フルタイムで勤めていた時には地域での子育てサポートまでは、自分にも時間的ゆとりなく出来ませんでした。主人の事務所での仕事の傍ら、ママやちびっ子たちとの触れ合いを求め、何か少しでも貢献できればと思い活動しております。

看護 2 吉村 真知子(江頭)

保健センターの乳幼児健診、訪問、週1回の産婦人科医院での当直、他いろいろと走り回っています。そろそろ我が家にも“こうのとり”(孫)がくれば・・・と思いますが、娘はまだまだお友達と飛び回っていることのほうが楽しいようです。

看護 2 野田 洋子(野田)

元気ですか? 県立病院に勤務していた職員は県立病院の廃止に伴って、様々な施設に転勤になりました。私も10才の時から憧れた看護師歴35年近くなり、仕事を辞め、野菜作りをしようと思っていました。まだ働きたいという気持ちが強くなり、白衣を脱いで違う職種で再出発しました。しかし、人間相手の仕事です。基本は同じ、やりがいもあり全く違う人達と一緒に働いています。主な仕事はDVで苦しんでいる女性の味方、自立に向けての支援です。

看護 3 山田 和子(後藤)

5月1日より職場が移動になりました。新職場は精神障害者の社会復帰訓練施設“援護寮ひだまりの里”です。自立支援の難しさを感じる毎日を過ごし

ています。

看護 3 上村 寛子(内藤)

まずは健康に留意して定年まで働く事が今の夢です。そして、多くの人との関わりを持ち、元気の源にしたいと思っています。数年後、時間にゆとりが出来ましたら、同窓生の皆さんに会えるよう、同窓会にも出席したいと思っています。役員の方には、大変お世話になります。

看護 3 吉田 るみ子

みなさん、お変わりありませんか? 処置室に勤務して3年になりますが、いろいろな壁にぶつかり、落ち込んでいるこの頃です。でもがんばりま〜す。

看護 4 石村 みき子 (永山)

30年間勤務した九州大学病院を平成18年3月に退職しました。現在は地域の方と一緒に山登りをしたり、史跡めぐりをしたりして楽しい第二の人生を過ごしています。

看護 4 松本 まき子(縄田)

企業の健康管理室に在職し、10年目になりますが、メンタリクス・プログラム、メンタルヘルス、禁煙指導にと仕事量は膨大になりつつあります。今、病気になった人より予防がいかに大切かを実感する毎日です。

看護 7 黒岩 郁子(鬼塚)

皆様、お元気でお過ごしでしょうか。私は、現在訪問看護に携わっております。早いもので丸8年、経ちました。年月は長いのですが、日々の活動では「これでよいのか、良かったのか」と自問自答しています。しかし、このように看護を継続できていることが、嬉しいです。皆様はどの様にお過ごしでしょうか?

看護 8 花田 美那子

今は、小さなクリニックで看護師をしながら、地域の患者さんとのふれあいの中に喜びを感じています。皆様のご多幸とご活躍を心よりお祈りいたしております。

看護 8 河津 文香(森尾)

50歳にして初めての転勤です。子供達の笑顔に癒され、長距離の通勤時間も苦になりません。もう少し、現役で頑張ります。

看護 14 武中 優子(江頭)

独身のとき以来の病棟勤務をenjoyしています。毎日が勉強の連続です。顔のシワは増えても、脳のシワは減っていることを実感中というところでしょうか。

看護 14 藤本 由美子

皆様お元気でしょうか? 私は毎日元気に療養病棟で

勤務しております。中3、小6の娘達と共に若い気持ちで頑張っております。また、皆様とお会いできたらと願っています。

看護14 村田 かよ子(平川)

子供も親も大きな壁を乗り越えることが出来、今は当たり前前の幸せをかみしめ生活しております。3才、5才、10才と子供に振り回され、仕事に！家事に！遊びに！楽しく忙しい日々を送っています。ちっとも大変と思わないのも、県看の2年間の超ハードなクラブ活動や勉強！遊びが基盤になっているように思います。子供にも、「よく学び、よく遊べ！」の精神で育てております。

看護14 中村 美智代(住友)

福岡を離れて20年が経ちました。専業主婦時代もありましたが、大学病院で治験コーディネーターとして5年があったという間に経ったのに驚いている今日この頃です。まとまった休みがなかなか取れなくて、帰福のチャンスを逃しがちですが、看護学校での日々をととても懐かしく思っております。

看護26 河野 康子

九州歯科大学のOP室で頑張っています。



県大 社会福祉1 坂田 ゆう子(森脇)

ごぶさたしております。2000年の結婚&転勤に伴い、現在大阪にて3人姉妹(小1、4才、2才)の子育てに追われております。その間、福祉住環境2級や手話検定など自己中な(!?)勉強をして、昨年からは、土・祝に近くの特養デイにて働いています。毎日本当にバタバタと過ぎていますが、大学時代の思い出は全ての土台となっています。遠方の為同窓会参加もできませんが、みなさまのご活躍を心より願っています。

県大 社会2 原口 佐企子(森口)

昨年秋、2人目を出産し、育児がんばっています。

県大 社会3 足立 英之

気がつけば卒業してから10年近くになりました。現在は大阪府内の児童養護施設で働いています。日々子どもたちに振り回され、しんどい事もたくさんありますが、その分楽しい事もありやりがいを感じながら何とか頑張っています。田川で過ごした4年間をととても懐かしく思います。きっとみなさんもそれぞれに頑張っているのでしょうね。

県大 人間形成3 田嶋 雅子(安部)

今年2007年3月24日に男児を出産しました。独身の時とは違って、ママになると、今まで以上に体力、気力、そして愛情が要るなあ~と思っています。

す...が子育ては想像以上に楽しくて、日々、成長する我が子をたのしく感じています。出産、育児がこんなに感動的!!とは...。また、1人、2人産みたい気持ちになりました。

県大 社会福祉4 増田 亜希

卒業して10年たとうとしています。私たちが卒業する頃看護学部の校舎を建設し始めていたのを覚えています。もう看護学部の一学期が卒業されたのですね。本当に時がたつのは早く、日々の生活は大変ですね。でも、いつも福岡県立大学で過ごした4年間のことは頭の中にあり、支えであり、ほこりです。卒業した大学の近況をわかることは本当にありがたいです。

県大 人間形成5 田中 愛

昨年4月から福岡県立大学事務局で働いています。

県大 社会6 河野 恵(佐々利)

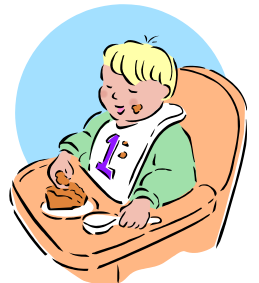
2児の母。現在、特養の事務員をしています。

県大 社会福祉6 中島 睦美(志水)

昨年9月に長女を出産し育休中です。大学卒業後、勤めていた児童養護施設を結婚による転居のため退職し現在は高齢者の分野に身を置いています。介保事業、MSWと勉強になるポストを与えていただいています。児童分野への気持ちが時としてよみがえり、あの頃一緒に過ごした子どもたちのことが案じられてなりません。

県大 社会福祉6 田中 美里(宮原)

県立大で知りあった主人と2年前に結婚し、今7カ月の子どもの子育てに追われています。卒業後より6年弱勤めた高齢者施設も、出産を機に退職。子育てが一段落したら、資格を生かして再就職をめざします。



県大 社会11 片山 和美

現在グッドウィルグループの中の1つの会社に勤務しています。人材派遣業という難しい職種ですが暖かい人間関係に恵まれて楽しく勤務してます。

県大 人間形成11 宮脇 奈緒

夢の「ほんやさん」になれました。なかなかハードな上「お前それ大学出た意味ないやろ」と言われる毎日ですが楽しいです。

(編集後記) 今年の世相を占う文字は「偽」でした。会報が偽りのない同窓会活動をお伝えし、会員みなさまの心休まる情報交換、自己研鑽の情報収集となればと考えてます。(編集委員H)